

同窓会報 南園

第75号

発行所

〒861-4105
熊本市南区元三町5丁目1番1号
熊本県立熊本農業高等学校

南園会

TEL (096) 357-8824
FAX (096) 357-8824

〔校刊〕
敬天愛人
〔綱領〕
慎思力行
剛健進取
俊素礼謙
自制協同

印刷
合資会社 BC 櫛山
kushiya
熊本市中央区本町4丁目3-22
TEL 354-3515

校舎移転五十周年、憧れの学舎へ

今年、元三の地に本校が移転して五十周年の節目を迎える。それにあたり、移転初年度に入学された馬原伸二氏〔昭和五十一年（七十三回）食品工業科卒〕に寄稿を頂いた。

移転当時の校舎



移転当時の校舎



熊本農業高等学校が元三町に新築移転する事を知ったのは、私が城南中学三年生の時でした。新しい高校が出来るという事で、興味津々、工事中の学校へ何度も友人と足を運びました。学校が出来上がる様子を観るうちに熊農で学びたい気持ちが溢れてきました。「熊農に行く」「願書出願」「競争率二倍以上」「必死の努力の結果、友人と合格を喜び合いました。

何もかも真新しい設備ですが、喜んでいるのも束の間。僕達に待っていたのは、石コロだらけのグラウンド整備。設備や機材の設置等、もちろん実習や当番実習もすべて整備時間に充てられました。それでも、先輩方と協力して成し遂げられたのは、兄貴のような存在だった実習の塚田誠尚先生、実験の堀正明先生の御指導があったからこそでした。新生熊農の学舎で皆と汗を流した事を懐かしく思い出しました。本校の益々の発展を祈念いたします。



ご挨拶

南園会会長 小山 勲

〔昭和四十四年（六十六回）畜産科卒〕



初夏の候、会員の皆様には、ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、昨年五月に五類へと移行し、本会の活動も例年通りの進行ができました。私も新会長として、会員の皆さまとの交流を図るため、

新年度のご挨拶

熊本県立熊本農業高等学校校長

田畑 淳一



令和四年四月に着任し三年目、校長としての勤務も最後の年になりました。新入生二八〇名を合わせた生徒八百二十五名、新・転任

昨年七月から十一ヶ所の地域南園会総会や関連団体との意見交換会に参加し、会員の皆様の地域での活躍を肌で感じる事ができました。

本会の昨年度の主な動きを紹介すると、①西村直子会長を中心に女性部「みのりの会」が発足しました。今後、青年部との連携が図られ、地域や職場南園会活動等への良好な波及効果を期待しています。②昨年九月に第三十七回南園会ゴルフ大会を県内外から二百七名が参加し盛大に開催することができました。また、南園会同窓生である藤木真也氏（現参議院議員）も参加され、さらに田畑尚美さんが十数年ぶりにホールインワンを決めて花を添え、記念すべき大会となりました。

次にご協力とお願いについて

です。一般社団法人南園が熊本農高の演習林として所有する、「南園の森」11haでは、現在檜等を立派に育てています。日頃の山林管理として毎年二回程度の下草刈り、枝打ち、及び植林を役員と農高生が一緒に行っています。是非会員の皆様のご参加をお願いします。

次にこれからの大きな事業についてです。熊農創立百三十周年記念行事を令和十年年度開催予定です。会員の皆さま方には、今後、先行する名簿記念誌の作成、及び募金等への協力、ご支援の程をよろしく願います。

最後に、母校、及び会員の皆様の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、新年度のご挨拶と致します。

過ごしたいと考えています。昨年度十月には、五十一年ぶりに「第七十四回日本学校農業クラブ全国大会令和五年度（2023年度）熊本大会」を開催し南園会の皆様には、協賛いただくなどありがとうございました。

さて本年は元三町に校舎が移転し五十周年を迎えます。これからも地域の皆様に愛される「熊農」として、地域に密着した農業教育を展開していきます。

最後になりますが、今後とも南園会の皆様の変わらぬご支援とご鞭撻をお願いし、新年度の挨拶とします。

教育スローガン「なすこと によって学ぶ、夢を目標に、挑戦・努力・継続」を教育実践の柱に、私自身も日々の努力を継続し充実した時間を

令和6年 春の叙勲

藍綬褒賞受賞

おめでとうございます
ございます



山本 徹 氏
平成3年(88回)
園芸果樹科卒

宇城市消防団副団長

令和六年度の定期異動により、天草拓心高等学校マリン校舎から副校長として着任いたしました。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

日頃から南園会の皆様には、本校への御支援並びに御協力を頂き、心より感謝申し上げます。私は熊本農業高等学校とは縁があり、今回四年振り三度目の勤務機会を頂きました。大変有り難く、光栄に感じると同時に、農業教育をけん引する伝統校としての責務を推進すべく、決意を新たにしております。

さて今年度は、校舎が元三町に移転し、五十周年です。諸先輩方が地域と共に歩み、信頼関係を構築されて来られました。今後とも本校への大きな期待に応えながら、創立百三十周年へ向け、熊農建学の精神である「其手足を低き地に働かし、心を高き天に置きよ」を礎として実践教育を磨いて参ります。

結びに、南園会が益々発展され、会員の皆様方の御健勝を祈念申し上げ、御挨拶と致します。



熊本県立
熊本農業高等学校
副校長
水村健一郎

副校長
着任の挨拶



熊本県立
八代農業高等学校
校長
吉田 充

副校長
退任の挨拶

令和四年四月から二年間、副校長として、また通算九年間三回の勤務、大変お世話になりました。南園会の皆様には、ご支援並びにご協力を賜り心より感謝申し上げます。また、各地域の総会に参加させていただいた際にも、貴重なご教示を賜り、重ねて感謝申し上げます。

私の教師生活は、平成五年に新規採用として農業科でスタートしました。初めての担任、専門外の部活動監督など、四年間失敗の連続でした。しかし、この時の経験が私の教師としての礎となつていていることは間違いありません。また、生徒のだけれど「敬天愛人」の校訓を愛し、体を動かし汗を流すことを厭わず、声高らかに校歌を歌う生徒の姿は、三十年経った令和の時代も変わらぬ熊農の姿であり、私の目指す生徒像であり学校でもあります。

結びに、熊本農業高校並びに南園会の益々のご発展を心よりご祈念申し上げ退任のご挨拶といたします。

還暦同窓会を開催

昭和五十七年
卒業

熊本農業高等学校S57年卒業生還暦同窓会



令和五年七月十六日(日)熊本ホテルキャッスルにおいて還暦同窓会を行いました。一年前から準備を始め、総勢八十五名の参加で開催することが出来ました。祝宴の中では、参加者お一人お一人からスピーチを頂き、近況報告や学生時代の話で大変盛り上がりしました。楽しい時間があったという間に過ぎていくものですが、次回の古希の同窓会の開催を約束して盛会のうちに終わることが出来ました。幹事の皆様、参加者の皆様ありがとうございました。

クラス会を開催

昭和48年(70回)
園芸科卒業



令和六年一月二十四日から玉名温泉泊にて五年ぶりに開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大により当初予定より二年遅れとなりました。

当日はこの冬の寒波にも関わらず、担任の先生夫妻と二十一名の参加者で、思い出話に花が咲き楽しい近況報告など宴席となりましたが、それでも語り足りない今年七〇歳を迎える若者(?)達は、外の寒さをものともせず夜の街へと繰り出し五十年前の青春時代にかえり大いに盛り上がりました。

また、二年後の次回開催を約束しました。

学年同窓会を開催

平成14年卒業

熊本農業高校平成14年卒業生同窓会



令和六年一月三日(水)にKKRホテル熊本において平成十四年卒業の学年同窓会を行いました。

総勢七十五名の参加で担任の先生方も五名参加をしていただきました。また、青年部会長の興柄様、理事の福田様にも参加して頂きました。

同級生とも久しぶりに顔を合わせて話をすることができ、良い機会となりました。この縁をまた次につなげて行きたいと思っております。

農産食品会大同窓会(ゴルフ大会)開催

令和五年十一月二十五日(土)に農産食品会ゴルフ大会(高遊原カントリークラブ)、大同窓会(永前寺共済会館グレイシア)を行いました。

大同窓会は三年に一度開催しており、新型コロナウイルス感染症の影響で延期してまいりました。

南園会小山勲会長、馬原俊一教頭を迎え会員各位四十名ほどで開催することができました。

遠方より楽しみに参加していただいた方もおられ、久々の再会で盛り上がり盛会のうちに終了いたしました。

また、第二十回になるゴルフ大会は宮崎知加志様の優勝でした。



また、第二十回になるゴルフ大会は宮崎知加志様の優勝でした。

同窓生の情報を求む!!!

年二回発行している、広報誌「南園」のお手伝いをしていただける同窓生を募集しています。詳しくは、南園会事務局までご連絡ください。096-357-8824

令和5年度事業報告 ※主な事業のみ掲載しています。

Table with columns for month (4月 to 3月), date, event name, and location. Includes events like 入学式, 南園会・(一社)南園 会計監査, 広報部会, etc.

高濱 義孝さん 昭和五十七年(七十九回) 果樹科卒 J A熊本果実連 理事 熊本県果樹研究会 会長 J A熊本宇城柑橋部 会長 宇城市三角町在住



地域のリリーダー

正木 大地さん 平成二十一年(第二〇六回)農業土木卒 有限会社 正木工業 専務取締役 熊本市南区富合町在住



南園の若きリリーダー



「南園の森」の活動に参加しませんか! 一般社団法人南園の夏休みチャレンジ

現代社会において地球温暖化の問題が叫ばれる中、山を守ることは水源涵養や自然災害の防止、CO2の排出削減といった面からとても重要である。

- 1 南園の森管理作業 七月二十四日(水) 九時~十二時 現地集合
2 自然体験教室 八月四日(日) 十時~十二時 熊農集合:八時三〇分

「みのりの会」茶話会のご案内 昨年より、計画を立てて参りました念願の茶話会を八月五日(月)十三時から熊本農業高校二階研修室にて開催致します。

今年度51歳になる皆さん! 10年越しの同窓会です 大同窓会開催のお知らせ 平成4年卒(89回)卒(平成元年入学) 日時:令和6年8月10日(土) 19:00開始(受付18:30~) 場所:KKRホテル熊本

第38回 南園ゴルフ大会のご案内 日時 令和6年9月27日(金) 場所 グランドチャンピオンゴルフ 阿蘇郡西原村河原 3838-4

申込みは南園会事務局へ 電話/FAX 096-357-8824 先着40名 皆様のご参加お待ちしております。

体育大会

電光石火

～新時代を駆け抜ける～

5月11日(土)、本校グラウンドにて体育大会が盛大に開催されました。本年度は、観客の制限も設けず多くの方々をお招きして実施することができました。本校生の男女割合は、ほぼ同率であることから、各競技による男女の差を少なくすることや、保護者の皆様をはじめとした応援に来校いただいた方々の評価も取り入れるなど、新しい取組を盛り込み白熱した競技が繰り広げられました。テーマにある“新時代を”生きる生徒の活躍が見られた体育大会となりました。



同窓会入会式



令和六年二月二十九日(木)本校体育館にて同窓会入会式が開かれました。来賓に学校長と副校長をお招きし、本会からは小山会長をはじめ七名の役員と同窓職員十七名に見守られ、卒業生二五八名が新たに南園会に入会しました。

入会者代表宣誓で前農業クラブ副会長の三年畜産科の佐藤涼真君から「同窓生の一員としての自覚と誇りを持ち、先輩たちが築かれた功績を引き継ぎ、立派な社会人として精進して参ります。」と、力強く述べていただきました。

クラス代表2名は以下の通り。

- 農業科 田代 大稀/西村 一太
- 園芸・果樹科 北山 雄大/谷本 愛衣
- 畜産科 石村 真愛/宮崎 耀羽
- 生活科 深田 夢菜/松本 葵
- 農業経済科 古庄 李佳/前方 夢菜
- 食品工業科 森本 萌加/前山 理子
- 農業土木科 大石 悠斗/西口 瑠菜

南園寮生徒募集

現在一年生八名、二年生八名、三年生五名で生活しています。「和と恩」を信条とし、集団生活の中で優れた人格の形成を目指しています。歴史と伝統のある南園寮ですが、近年入寮生の減少により寮の存続が厳しい現状にあります。南園会の皆様、寮生の生徒募集へのご協力をよろしくお願いたします。

寮長より

三年農業土木科 後藤 直樹

親元を離れた寮生活を通して、親の偉大さを実感するとともに感謝の気持ちが芽生えましました。将来は公務員として地域を支える人材に成長していきたいです。



卒業生ルポ

杉本 織穂 (食品工業科卒)
[平成十三年(第九十八回)]

平成十三年卒業、神奈川県農業高校で教員を経て、十年前に台湾人と結婚し台湾へ来ました。現在は桃園国際空港の近くで児童日本語教室を開いています。

昨年の夏、主人の母校(桃園農工高中)と熊本農業高校が姉妹校であることを知りご縁を感じました。その後、吉田副校長から、台湾南園会(日本統治時代に台湾人が熊農で学んでいた人達)の存在を伺いました。現在はほとんどの方が他界され台湾南園会はありません。しかし、元南園会会長陳憲章さんの息子さん達とお会いして、熊農百周年の訪問のお話を伺い、就学時の写真を見せて頂きました。

我が校に戦前から台湾との交流があったことに感動し、私にも何かできることがあればと模索しています。



本人(左)、元南園会会長陳憲章さんの御子息(中央・右)



部活動紹介

相撲部

相撲部は創部七十六年を迎え、現在は選手九名マネージャー十二名で活動しています。昨年は、十八年ぶりに九州総体・県新人戦団体優勝、並びに九州新人戦で初の団体優勝することができました。これらの結果は、日頃の部員の努力はもちろんのこと、支えてくれるマネージャー、学長をはじめ、多くの先生方、保護者、OB会の皆様のご理解・ご協力があったおかげだと思っております。

今年は「日本一」を目標にかかげ稽古に精進して参りますので応援の程よろしくお願いたします。

進路状況

令和五年度 三月卒業生の

進学	国公立大	3	就職	県内	52
	私大	46		県外	20
	短大	15		官公庁	23
	県立農大	10		自衛隊	6
	医療関係学校	9		即農業自営	3
	関連専修学校	1		計	104
	その他専修学校	66		その他	0
計	150	計	0		

農業自営	即自営(農業2名、漁業1名)	3
	進学後自営	—
	就職後自営	—
	計	3

“—” は未確認

南園会賞授与

令和五年度

- 相撲部
- ボクシング部
- 馬術部
- パソコン部
- 園芸果樹科
- 畜産科
- 養鶏プロジェクト班
- 養豚プロジェクト班

南園会と南園会文化体育振興基金より、全国大会及び九州大会へ出場する部活動や団体へ南園会賞として激励金七十九万円を授与しました。